

事業概要：地域活力創出による持続可能な社会基盤の構築プロジェクト

新規

申請者	長崎県ほか 2 1 自治体※					初回採択回	令和 8 年 1 月募集
事業計画期間	R8-R10年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	1,554,356千円 (529,647千円)
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	・地域外から多様な人材や知見を呼び込み、新たな関わりを創出することで、地域にイノベーションを生み、活性化を促進する。 ・若者が地域に定着し、多様な分野で担い手として活躍できる環境を整えることで、将来の地域を支える人材基盤を確保する。 ・多様な住民が安心して暮らせる環境を整備し、地域のつながりを強化することで、多文化が共存し安心安全な地域社会を実現する。 ・一次産業を中心に基幹産業の担い手不足を解消、事業承継を促進し、雇用維持や地場産業の持続的発展につなげる。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 地域外の人々との継続的な関係構築による関係人口の創出と移住促進、若者の県内定着と地域を担う人材育成、多様な文化や価値観を受け入れる共生社会の実現、安全・安心の確保、さらに農業・水産業や交通・物流分野を含む地域産業の人材確保・定着を総合的に推進するものである。 これにより、地域への関心喚起や就業機会の拡充、教育・交流・ICT活用による人材育成、SDGsの普及や防犯対策の強化、一次産業や中小企業の担い手確保を通じて、地域の持続的な活力維持と経済基盤の強化を図る。					 市町と連携し、長崎県の魅力や多様な関わり方を発信する「関係人口創出・拡大イベント」	
	【R8年度事業 経費内訳】 ○関係人口創出と移住促進に向けた相談体制の強化と整備 167,342千円 ・関係人口の創出、拡大、深化施策の強化による地域活性化の推進 ・移住促進につながる関係人口向け相談体制の強化 ○若者が地域に定着し、地域の担い手として活躍できる環境整備 77,723千円 ・若者の県内定着促進 ・地域の担い手としての人材育成支援 ○多様な文化や価値観を受け入れ、安心して暮らせる共生社会構築 61,988千円 ・地域中間組織や地場企業、団体との連携による共生社会の実現 ・防犯情報発信や防犯機能を有するアプリ開発と普及啓発 ○地域経済の基盤である一次産業事業者や地場中小企業の人材確保・定着を図る 222,594千円 ・一次産業(農水産業)やエッセンシャルワーカーの人材確保・定着支援 ・農山村集落の活性化に向け、担い手を呼び込み稼ぐ取り組みに必要な農業用整備への支援						
主なKPI	①県外から本県へのUIターン者数 (+ 502人) ②県内大学生の県内就職率 (+ 4.6%) ③第1次産業新規就業者数 (農林水産業) (+ 13人)					URL	https://www.pref.nagasaki.jp/doc/page-582970.html
※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値						※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	

※長崎県、長崎市、佐世保市、島原市、諫早市、大村市、平戸市、松浦市、対馬市、壱岐市、五島市、西海市、雲仙市、南島原市、長与町、時津町、東彼杵町、川棚町、波佐見町、小値賀町、佐々町、新上五島町の広域連携事業